

2012年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2011年11月4日

上場会社名 サン電子株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6736 URL <http://www.sun-denshi.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 吉田 喜春
 問合せ責任者(役職名) 取締役執行役員(氏名) 加藤 俊朗 TEL (0587) 55-2201
 四半期報告書提出予定日 2011年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2012年3月期第2四半期の連結業績(2011年4月1日~2011年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2012年3月期第2四半期	7,483	5.5	360	458.2	365	—	255	—
2011年3月期第2四半期	7,095	8.6	64	△88.2	△8	—	△60	—

(注) 包括利益 2012年3月期第2四半期 209百万円(—%) 2011年3月期第2四半期△171百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2012年3月期第2四半期	24	30	10	30
2011年3月期第2四半期	△5	72	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2012年3月期第2四半期	16,135	10,076	61.0
2011年3月期	15,707	10,040	62.6

(参考) 自己資本 2012年3月期第2四半期 9,849百万円 2011年3月期 9,840百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2011年3月期	—	00 00	—	15 00	15 00
2012年3月期	—	00 00	—	—	—
2012年3月期(予想)	—	—	—	15 00	15 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2012年3月期の連結業績予想(2011年4月1日~2012年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	13,500	(△ 1.5)	500	(126.6)	500	(114.0)	300	(111.4)	28	42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2012年3月期2Q	10,840,400株	2011年3月期	10,840,400株
② 期末自己株式数	2012年3月期2Q	399,234株	2011年3月期	284,234株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2012年3月期2Q	10,522,860株	2011年3月期2Q	10,556,240株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災からの復旧とともに企業の生産活動や個人消費に回復が見られるものの、欧州の金融不安等を背景とした円高の長期化など、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、遊技台部品事業において、パチンコホールでの新台入替の再開に伴いパチンコ制御基板の販売が順調に推移するとともに、モバイルデータソリューション事業におきましても、Cellebrite社(連結子会社;イスラエル国)のモバイルデータトランスファー機器の販売が好調に推移しました。また、利益面では、新規事業・新製品・新サービスの企画・研究・開発を推進するとともに、原価低減・販管費削減を強力に推進し、コスト競争力強化に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高74億83百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益3億60百万円(前年同期比458.2%増)、経常利益3億65百万円(前年同期は8百万円の損失)、四半期純利益2億55百万円(前年同期は60百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<遊技台部品事業>

主要な製品は、遊技機メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

パチンコ制御基板につきましては、パチンコホールでの新台入替の再開に伴い販売が順調に推移しました。この結果、売上高は31億91百万円(前年同期比5.2%減)、営業利益は4億14百万円(前年同期比420.7%増)となりました。

<ホールシステム事業>

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

ホールシステムにつきましては、パチンコホールの収益環境が厳しい状況で推移する中、設備需要の低迷等の影響により低調に推移しました。この結果、売上高は17億29百万円(前年同期比7.4%減)、営業利益は90百万円(前年同期比72.4%減)となりました。

<モバイルデータソリューション事業>

主要な製品は、携帯電話キャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

Cellebrite社のモバイルデータトランスファー機器の販売が好調に推移しました。この結果、売上高は21億47百万円(前年同期比47.5%増)、営業利益は3億2百万円(前年同期比124.8%増)となりました。

<その他>

主要な事業・サービスは、コンテンツ配信サービス及びデジタル機器の販売であります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は4億13百万円(前年同期比1.9%増)、営業損失は1億3百万円(前年同期は1億25百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億28百万円増加し161億35百万円となりました。これは主に、現金及び預金が7億21百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億91百万円増加し60億58百万円となりました。これは主に、流動負債「その他」が5億92百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ36百万円増加し100億76百万円となりました。これは主に、利益剰余金が97百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は61.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により12億64百万円増加したことに対し、投資活動により5億84百万円及び財務活動により2億64百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億57百万円増加し39億12百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、12億64百万円(前年同期比203.8%増)となりました。

これは主に、たな卸資産が2億5百万円減少したこと、その他負債が4億61百万円増加したこと、税金等調整前四半期利益が3億63百万円及びのれん償却額が2億43百万円であったことに対し、仕入債務が2億1百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5億84百万円(前年同期は9億62百万円の使用)となりました。

これは主に、定期預金の純増額が3億61百万円及び有形固定資産の取得による支出が1億23百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億64百万円(前年同期は1億72百万円の使用)となりました。

これは主に、配当金の支払額が1億58百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2012年3月期通期の業績予想につきましては、2011年10月31日付け発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループの主要な事業でありますパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、四半期毎の業績は大幅に変動する傾向があります。パチンコ制御基板は、パチンコ遊技機の新機種発売は遊技機メーカーの他社動向、新機種の申請状況等に左右されます。また、パチンコホールシステムは、例年、需要期が第3四半期でありますことから、四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。

2. サマリー情報(その他)に関する情報

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり情報)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストックオプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストックオプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2011年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,833,526	4,554,858
受取手形及び売掛金	3,353,512	3,714,861
リース投資資産	45,584	15,917
有価証券	188,172	183,167
製品	637,715	455,578
仕掛品	779,144	848,485
原材料	731,894	637,533
繰延税金資産	191,327	265,047
その他	467,586	339,957
貸倒引当金	△30,682	△33,807
流動資産合計	10,197,782	10,981,599
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	1,133,831	1,133,697
有形固定資産合計	2,429,385	2,429,251
無形固定資産		
のれん	786,472	542,921
その他	78,420	70,754
無形固定資産合計	864,893	613,675
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,580	1,369,561
その他	827,882	787,205
貸倒引当金	△36,217	△45,758
投資その他の資産合計	2,215,244	2,111,007
固定資産合計	5,509,523	5,153,935
資産合計	15,707,306	16,135,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2011年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,971,456	1,803,671
短期借入金	880,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	24,996	24,996
リース債務	38,825	14,087
未払法人税等	42,734	31,624
繰延税金負債	27,655	49,687
賞与引当金	422,972	474,115
役員賞与引当金	13,038	11,434
製品保証引当金	9,860	10,414
その他	1,732,146	2,324,702
流動負債合計	5,163,686	5,574,733
固定負債		
長期借入金	87,518	75,020
リース債務	23,564	16,462
繰延税金負債	199,715	205,288
再評価に係る繰延税金負債	13,097	13,097
退職給付引当金	65,720	69,130
役員退職慰労引当金	24,482	23,259
資産除去債務	3,220	3,220
長期未払金	86,199	78,419
固定負債合計	503,517	483,898
負債合計	5,667,203	6,058,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	891,385
資本剰余金	904,907	904,907
利益剰余金	8,909,547	9,006,916
自己株式	△125,189	△166,704
株主資本合計	10,580,650	10,636,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△78,263	△110,570
土地再評価差額金	△437,380	△437,380
為替換算調整勘定	△224,961	△239,257
その他の包括利益累計額合計	△740,605	△787,208
新株予約権	200,057	227,607
少数株主持分	—	—
純資産合計	10,040,102	10,076,903
負債純資産合計	15,707,306	16,135,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2010年4月1日 至2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2011年4月1日 至2011年9月30日)
売上高	7,095,356	7,483,256
売上原価	4,120,506	3,931,426
売上総利益	2,974,850	3,551,829
販売費及び一般管理費	2,910,206	3,190,999
営業利益	64,643	360,829
営業外収益		
受取利息	2,874	16,614
受取配当金	12,030	11,542
その他	5,748	6,164
営業外収益合計	20,653	34,322
営業外費用		
支払利息	4,254	3,469
為替差損	88,553	25,863
その他	1,406	302
営業外費用合計	94,213	29,635
経常利益又は経常損失(△)	△8,916	365,516
特別利益		
固定資産売却益	—	151
投資有価証券売却益	—	726
特別利益合計	—	878
特別損失		
固定資産除却損	4,104	1,069
投資有価証券評価損	—	1,519
投資有価証券売却損	—	80
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,993	—
特別損失合計	10,098	2,669
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,015	363,725
法人税、住民税及び事業税	233,317	47,767
法人税等調整額	△197,461	60,246
法人税等合計	35,856	108,013
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△54,871	255,711
少数株主利益	5,523	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,395	255,711

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△54,871	255,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,026	△32,306
為替換算調整勘定	△83,687	△14,296
その他の包括利益合計	△116,713	△46,602
四半期包括利益	△171,585	209,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△177,109	209,108
少数株主に係る四半期包括利益	5,523	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△19,015	363,725
減価償却費	128,926	117,319
のれん償却額	243,551	243,551
株式報酬費用	29,928	29,096
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△78,657	12,697
賞与引当金の増減額(△は減少)	△89,915	52,600
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,826	△1,482
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△88	645
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27,141	3,595
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,056	△1,222
受取利息及び受取配当金	△14,904	△28,157
支払利息	4,254	3,469
為替差損益(△は益)	△13,818	46,532
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△645
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1,872
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△151
有形固定資産除却損	3,947	1,069
無形固定資産除却損	157	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,550	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,984,004	△79,800
たな卸資産の増減額(△は増加)	377,062	205,900
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,897,923	△201,085
その他の資産の増減額(△は増加)	62,304	△7,767
その他の負債の増減額(△は減少)	△65,468	461,511
長期未払金の増減額(△は減少)	△3,310	△7,780
小計	661,846	1,215,494
利息及び配当金の受取額	14,904	28,157
利息の支払額	△4,254	△3,469
法人税等の支払額	△256,295	△61,599
法人税等の還付額	—	85,772
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,200	1,264,355

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△800,281	△361,920
有形固定資産の取得による支出	△131,619	△123,357
有形固定資産の除却による支出	△512	△99
有形固定資産の売却による収入	3,719	380
無形固定資産の取得による支出	△19,979	△3,319
長期前払費用の取得による支出	—	△15,000
投資有価証券の取得による支出	△24,135	△45,950
投資有価証券の売却による収入	—	21,877
投資有価証券の償還による収入	7,625	25,411
子会社株式の取得による支出	—	△82,500
長期貸付金の回収による収入	2,502	409
投資活動によるキャッシュ・フロー	△962,682	△584,066
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△50,000
長期借入金の返済による支出	△12,498	△12,498
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,891	△2,172
自己株式の取得による支出	—	△41,515
配当金の支払額	△158,343	△158,342
財務活動によるキャッシュ・フロー	△172,733	△264,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	△73,013	△58,314
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△792,228	357,446
現金及び現金同等物の期首残高	4,359,378	3,555,239
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,567,150	3,912,685

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	3,365,220	1,867,213	1,456,739	406,183	7,095,356	—	7,095,356
セグメント間の内部売上 高又は振替高	59,361	—	—	—	59,361	△59,361	—
計	3,424,581	1,867,213	1,456,739	406,183	7,154,718	△59,361	7,095,356
セグメント利益又は損失(△)	79,665	328,534	134,764	△125,677	417,286	△352,643	64,643

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△352,643千円には、セグメント間取引消去4,608千円、各報告セグメントに配分していない全社費用357,251千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	3,191,778	1,729,606	2,147,988	413,882	7,483,256	—	7,483,256
セグメント間の内部売上 高又は振替高	74,308	—	—	—	74,308	△74,308	—
計	3,266,087	1,729,606	2,147,988	413,882	7,557,564	△74,308	7,483,256
セグメント利益又は損失(△)	414,813	90,820	302,977	△103,307	705,304	△344,475	360,829

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△344,475千円には、セグメント間取引消去△1,823千円、各報告セグメントに配分していない全社費用342,651千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。